

## 第2回三次市下水道使用料等検討委員会会議録

日 時	令和3年1月19日（火）	自 9：55～至 12：10
場 所	三次市役所 6階 602 会議室 向江田処理場・三次水質管理センター	
出席者	三次市	明賀水道局長，杉原下水道課長，藤田管理係長、 信田主任，坂井主査，宗山主査
	検討委員	前川俊清委員長，大谷貞子副委員長委員， 津村洋委員、今田忠男委員，今田良造委員， 村山朋子委員、雨田佳子委員、日南勝己委員、 山岡幸子委員，松重信子委員

### 1 開会

（事務局）本日は、ご出席いただきありがとうございます。

只今から第2回検討委員会を開会します。はじめに委員長からあいさつをお願いします。

### 2 委員長あいさつ

（委員長）今年もよろしくをお願いします。本日は施設見学が予定されています。今、信じられないことがまん延していますが、自分で見て、聞いたことは一番信じられます。そのことをベースに下水道について考えていただけると期待しています。本日もよろしくをお願いします。

### 3 議事

（事務局）それでは議事に入ります。これ以降の進行は委員長にお願いします。

（委員長）最初に本日もこの会議の傍聴について希望があれば、これを許可したいと思いますよろしいですか。

（異議なし）

それでは、傍聴を許可するものとします。

（傍聴者 5 人入室）

それでは、議事に入ります。

前回（第1回）の検討委員会での説明の中で、補足説明を行いたいとの事務局からの申し出がありました。これについて審議したいと思います。事務局から説明をお願いします。

（事務局）前回（第1回）にご説明した内容について、補足の説明をさせていただきます。

1. 下水道使用料の収納率について（資料1）

前回、使用料収入の収納率を現年分83%、現年分と滞納繰越分を合わせて81.8%と説明しましたが、これは3月末までの収入額で算出していましたが、水道料金と料金を一緒に収納しており、クレジット納付の方もいるので、翌々月（5月）に下水道事業会計に入金になるしくみになっています。そのため、5月末までを収納額とすると、令和元年度現年分の収納額は534,048,142円となり、収納率は99.4%となります。滞納繰越分と合わせると98.0%の収納率となりますので、修正させていただきます。

（委員長）ありがとうございました。前回の説明されたのが3月末会計上収納率で、年度分実質収納率というのが5月に出てくるので、その説明でした。ご質問ありますか。なければ、次をお願いします。

#### 4 説明

（事務局）委員長ありがとうございました。続いてこれからの視察先（施設）の概要と留意点について、説明させていただきます。

- 1. 和知地区農業集落排水処理施設概要（資料2・3）
- 2. 三次水質管理センター概要（資料4・5）
- 3. 放流水（流入水）の水質について（資料6）  
について説明

ご質問があればお願いします。

（委員） 月によってBODの数値が違うのはなぜか。

（事務局） 日々、様々な汚さで水が入ってきます。微生物の働き方も、

温度や水の汚さによって日々違うためです。

(委員長) 向江田と和知の処理場が隣接して、ほとんど一体となっているような説明がありました。それぞれ管理主体と処理範囲はどうなっていますか。

(事務局) 向江田地区が先に整備され、後に和知地区を整備する際、向江田処理場の土地に余裕があり、そこに和知地区処理場を建設しました。後ほどマンホールポンプも観ていただきますが、向江田からと和知からの汚水を1つのマンホールポンプに集めて、向江田と和知の処理施設に送り込むようにしています。維持管理業務も一社に委託しています。

(事務局) それでは、中央玄関前に配車をしていますので、移動をお願いします。

#### 4 視察

和知(向江田)地区農業集落排水処理施設、三次水質管理センターを見学。

#### 5 閉会(解散)

次回の第3回について、3月下旬を目途に考えており、早めに皆様にご都合を伺い、日程を決めていきます。

本日はありがとうございました。